

令和2年度

社会福祉法人普代福社会

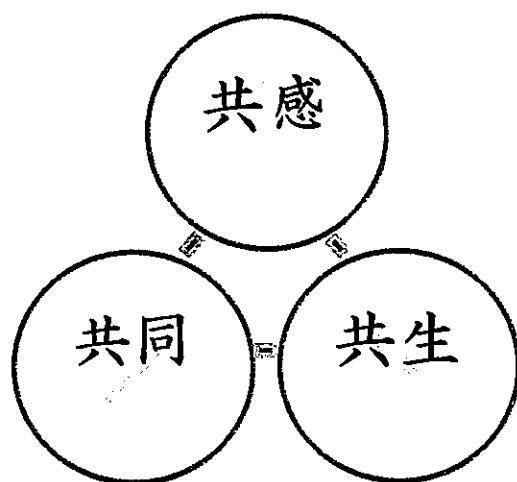
事業報告書

# 社会福祉法人普代福祉会法人理念

<平成30年6月21日制定>

社会福祉法人普代福祉会は、高齢者福祉を中心とした各事業の運営を通して、利用者に専門的な福祉サービスを提供する使命があります。

当会はその使命を果たすために、次の「共感」、「共同」、「共生」の三つの柱を基本理念として、利用者の福祉向上に努めます。



- ①「共感」… 一人ひとりの気持ちに寄り添った関係性を築きます。
- ②「共同」… 地域とともに福祉サービスの向上に努めます。
- ③「共生」… お互いが支え合う地域づくりに貢献します。

## も く じ

1. 社会福祉法人普代福祉会法人本部事業報告……………	1
2. 指定介護老人福祉施設うねとり荘事業報告……………	7
〔うねとり荘指定（介護予防）短期入所生活介護事業報告〕	
3. 普代村デイサービスセンター通所介護事業報告……………	22
4. 普代福祉会居宅介護支援事業報告……………	27
5. 普代福祉会訪問介護事業報告……………	32
〔障害福祉サービス事業〕	
6. グループホームとりい事業報告……………	37
7. くろさき小規模多機能ホーム事業報告……………	44
8. 普代村生活支援ハウス事業報告……………	49



〔1〕

令和2年度

法人の事業概要



# 令和2年度 社会福祉法人普代福祉会

## 法人本部事業報告

### 法人運営並びに事業の取り組みの概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に終始する1年でありました。

感染症予防対策として、全事業所とも行事等の自粛や規模縮小を余儀なくされ、また、利用者・ご家族の皆様との面会を制限させていただくなど、ご心配とご迷惑をおかけすることとなりました。

このような状況下でも、私たちはエッセンシャルワーカーの責務として、利用者・ご家族様へのサービスを停滞させることはできないことから、感染症や自然災害発生時においても事業を継続できる体制づくりの重要性がより浮き彫りとなり、今後の課題であると再認識させられました。

こうした中、事業継続計画（BCP）とともに、法人が将来にわたって健全で安定的な事業運営を行うための「中長期計画」策定に着手し、完全とは言えませんが、おおむねの目途をたてることができました。

令和2年度の法人運営並びに事業の取り組みの概要については、下記のとおりであります。

- 1 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護慰労金、かかりまし経費助成など）を活用し、感染症予防対策の強化を図りました。
- 2 施設のセキュリティ強化のため、防犯カメラと職員通用口への電気錠を設置しました。
- 3 オンライン（ビデオ通話型）面会やインターネットの利便性の向上を図るため、うねとり荘を中心に、Free Wi-Fi（フリーワイファイ）スポットを設置しました。
- 4 ワーキングチームを立ち上げ、次世代を見据えた法人の中長期計画策定に取り組みました。

## ◎社会福祉法人普代福祉会の沿革

平成 4年	7月 16日	岩手県知事より社会福祉法人普代福祉会認可 許可番号 529 号 初代理事長 野崎幸太郎 就任
	7月 17日	社会福祉法人普代福祉会登記
平成 5年	4月 1日	特別養護老人ホームうねとり荘並びに普代村デイサービスセンター開所
平成 9年	4月 1日	普代村在宅介護支援センター開所
平成 11年	9月 21日	居宅介護支援事業所指定通知 介護保険事業所番号 0373000041 号
平成 12年	1月 31日	普代村デイサービスセンター通所介護事業所指定通知 特別養護老人ホームうねとり荘短期入所生活介護事業所指定通知 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホームうねとり荘指定通知
	4月 1日	介護保険制度施行
平成 13年	4月 1日	普代村高齢者生活福祉センター開所 (普代村生活支援ハウスに名称変更)
	12月 1日	普代福祉会理事 11 名を 6 名に改正 普代福祉会評議員制度設置 評議員 15 名選任 苦情解決第三者委員制度設置 委員 3 名選任
平成 15年	11月 28日	痴呆対応型共同生活介護事業所指定通知
	12月 1日	グループホームとりい開所
平成 22年	7月 17日	二代理事長 藤島拓朗 就任
平成 23年	10月 1日	くろさき小規模多機能ホーム開所
平成 24年	3月 10日	特別養護老人ホームうねとり荘、グループホームとりい、生活支援ハウス スプリングラー設置工事竣工
平成 24年	6月 1日	うねとり荘増床施設 (30 床) 開所、落成式、入所開始
平成 25年	2月 1日	普代村生活支援ハウス居室改修による定員増 (実質 8 名→10 名)
平成 26年	2月 15日	再生可能エネルギー等導入工事竣工
	4月 1日	くろさき小規模多機能ホーム 登録定員増 (15 名→18 名)
	12月 11日	普代村地域包括支援センター 在宅配食サービス開始
平成 27年	1月 1日	普代福祉会虐待防止委員会設置
	3月 25日	うねとり荘相談室 (霊安室) 改修工事完成
平成 28年	3月 1日	職員確保対策事業要綱制定
平成 28年	10月 31日	うねとり荘渡り廊下設置工事完成
平成 29年	2月 20日	評議員選任・解任委員制度設置 評議員選任・解任委員 5 名選任
平成 29年	4月 1日	普代福祉会評議員定数を 15 名から 7 名に改正 普代村デイサービスセンター 利用定員増 (25 名→30 名)
	6月 13日	三代理事長 大上重信 就任
	12月 4日	職員定年規程の一部改正 (60 才→63 才)
平成 30年	6月 21日	社会福祉法人普代福祉会法人理念制定
	10月 2日	普代村生活支援ハウスエアコン設置工事完成
	12月 18日	介護予防・日常生活支援総合事業 (訪問・通所) 田野畑村より指定通知
令和 2年	3月 31日	普代村地域包括支援センター(在宅介護支援センター)事業委託契約終了



◎ 社会福祉法人普代福社会の動き

(1) 理事会開催状況

回	期 日	内 容
1	6月11日	報告第1号 理事長の職務の執行の状況報告について 議案第1号 令和元年度社会福祉法人普代福社会に係る事業に関し承認を求めることについて 議案第2号 令和元年度社会福祉法人普代福社会に係る収支決算に関し承認を求めることについて 議案第3号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第1号)について 議案第4号 社会福祉法人普代福社会職員就業規則の一部改正について 議案第5号 社会福祉法人普代福社会経理規程細則の一部改正について 議案第6号 普代村地域包括支援センター在宅高齢者食事サービス事業実施要綱の廃止について 議案第7号 社会福祉法人普代福社会第1回定時評議員会の招集について
2	9月8日	報告第1号 理事長の職務の執行の状況報告について 議案第1号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第2号)について 議案第2号 社会福祉法人普代福社会第2回定時評議員会の招集について
3	11月27日	報告第1号 理事長の職務の執行の状況報告について 議案第1号 社会福祉法人普代福社会施設整備積立金の設定について 議案第2号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第3号)について 議案第3号 社会福祉法人普代福社会職員育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 議案第4号 特別養護老人ホームうねとり荘車両購入に伴う見積り業者の選定について 議案第5号 社会福祉法人普代福社会評議員選任・解任委員の選任について 議案第6号 社会福祉法人普代福社会第3回臨時評議員会の招集について
4	令和3年 3月10日	報告第1号 理事長の職務の執行の状況報告について 議案第1号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第4号)について 議案第2号 社会福祉法人普代福社会臨時職員就業規則の一部改正について 議案第3号 令和3年度社会福祉法人普代福社会事業計画について 議案第4号 令和3年度社会福祉法人普代福社会収支予算について 議案第5号 普代村デイサービスセンターに係る指定管理者の指定に関する事前協議について 議案第6号 くろさき小規模多機能ホームに係る指定管理者の指定に関する事前協議について 議案第7号 社会福祉法人普代福社会理事候補者の選任について 議案第8号 社会福祉法人普代福社会第4回臨時評議員会の招集について
5	令和3年 3月30日	議案第1号 社会福祉法人普代福社会施設長の選任について 議案第2号 社会福祉法人普代福社会評議員選任・解任委員の選任について

(2) 評議員会開催状況

回	期 日	内 容
1	6月25日	議案第1号 令和元年度社会福祉法人普代福社会に係る事業に関し承認を求めることについて 議案第2号 令和元年度社会福祉法人普代福社会に係る収支決算に関し承認を求めることについて 議案第3号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第1号)について
2	9月17日	議案第1号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第2号)について
3	12月9日	議案第1号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第3号)について
4	令和3年 3月30日	議案第1号 令和2年度社会福祉法人普代福社会収支補正予算(第4号)について 議案第2号 令和3年度社会福祉法人普代福社会事業計画について 議案第3号 令和3年度社会福祉法人普代福社会収支予算について 議案第4号 社会福祉法人普代福社会理事の選任について

- (3) 評議員選任・解任委員会開催状況  
なし
- (4) 社会福祉法人普代福祉会内部監査  
令和2年 5月27日(水) 於 うねとり荘会議室  
8月27日(木) " "  
11月11日(水) " "  
令和3年 1月29日(金) " "
- (5) 県北広域振興局による障害福祉サービスの現地指導  
令和2年 8月 25日(火) 於 うねとり荘会議室
- (6) グループホーム運営推進会議  
令和2年 7月 9日(木) 於 うねとり荘会議室  
9月 9日(水) 書面開催  
令和3年 2月26日(金) 書面開催
- (7) くろさき小規模多機能ホーム運営推進会議  
令和2年 7月16日(木) 於 黒崎地域活動拠点施設  
8月17日(月) 書面開催  
令和3年 1月18日(月) 書面開催

◎ 社会福祉法人普代福祉会 運営事業の状況 (令和 3年 3月31日現在)

1. 特別養護老人ホームうねとり荘(長期入所)  
【利用定員：80床(従来型個室16床、2人部屋8床、4人部屋12床)】
2. 短期入所生活介護事業(ショートステイ)  
【利用定員：10床(従来型個室2床、2人部屋2床、4人部屋1床)】
3. 通所介護事業(デイサービス) 【利用定員：介護・総合・生きがい30名】
4. 居宅介護支援事業 【登録者数：居宅介護支援 47名、(介護予防支援18名)】
5. 訪問介護事業(ホームヘルプサービス) 【登録者数：介護14名、総合5名、障がい6名】
6. 認知症対応型共同生活介護事業(グループホーム) 【利用定員9名】
7. 小規模多機能型居宅介護事業 【登録定員18名：通い9名、宿泊6名】
8. 生活支援ハウス事業 【入居定員10名】

役職員の研修等出張状況[令和2年度]

職 種	研修・会議名	日 程	場 所
施設長	1. 令和元年度第1回評議員会(定時)	令和2年7月17日	普代村自然休養村管理センター
	2. 令和2年度第2回幹事会	令和2年7月3日	ふれあいランド岩手
	3. 令和2年度岩手県北地区老人福祉施設連絡協議会総会	令和2年7月6日	二戸パークホテル
	4. 普代村戦没者追悼式	令和2年8月4日	普代村英霊塔
	5. 令和2年度第2回評議員会(普代村社協)	令和2年9月30日	普代村自然休養村管理センター
	6. 令和2年度第3回評議員会(普代村社協)	令和3年1月14日	普代村自然休養村管理センター
	7. 令和2年度岩手県北地区老人福祉施設連絡協議会第1回理事会	令和3年1月26日	Web会議
	8. 全国老人福祉施設協議会 令和3-4年度の代議員選出に係る打合せ	令和3年2月2日	Web会議
	9. 令和2年度第3回社会福祉法人経営者協議会幹事会	令和3年2月10日	岩手県民会館
副施設長	1. 令和2年度中長期計画策定セミナー	令和3年1月25日	ふれあいランド岩手
施設課長	1. 令和2年度岩手県北地区老人福祉施設連絡協議会総会	令和2年7月6日	二戸パークホテル
	2. 令和2年度「新型コロナウイルス感染症対策セミナー」	令和2年11月5日	宮古市総合福祉センター
	3. 令和2年度中長期計画策定セミナー	令和3年1月25日	ふれあいランド岩手
主任生活相談員	1. 第73回岩手県社会福祉大会	令和2年10月30日	岩手県民会館
	2. 介護施設におけるターミナルケアWebセミナー	令和3年3月5日	Web研修
事務員	1. 令和2年度福利厚生センター第1回企画・情報委員及び福利厚生推進員合同会議	令和2年10月1日	ふれあいランド岩手
看護職	1. 令和2年度岩手県介護職員等医療的ケア(第一号・第二号研修)指導者養成講習①	令和2年10月12～13日	アイーナ
	2. 令和2年度「新型コロナウイルス感染症対策セミナー」	令和2年11月5日	宮古市総合福祉センター
	3. 令和2年度岩手県介護職員等医療的ケア(第一号・第二号研修)指導者養成講習②	令和2年11月11～12日	アイーナ
	4. 介護施設におけるターミナルケアWebセミナー	令和3年3月5日	Web研修
介護職	1. 2020プレッシャーズ・カフェ	令和2年7月3日	ロイヤルパークカワサキ
	2. 令和2年度岩手県認知症介護基礎研修(久慈会場)	令和2年8月31日	久慈地区合同庁舎
	3. 令和2年度岩手県認知症介護実践者研修	令和2年9月14～18日	盛岡市勤労福祉会館
	4. 令和2年度岩手県認知症介護実践者研修(まとめ)	令和2年10月23日	盛岡市勤労福祉会館
	5. 令和2年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ①	令和2年11月4～6日	岩手県産業会館(サンビル)
	6. 令和2年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ②	令和3年3月23～24日	岩手県産業会館(サンビル)
デイサービス	1. 令和2年度ケアマネ支援センター相談事例の内容紹介研修	令和2年8月28日	久慈市社会福祉協議会
	2. 令和2年度チームもりおか 第2回主任ケアマネジャー対象研修「スーパービジョンの方法について」	令和2年11月30日	アイーナ
	3. 令和2年二戸広域介護支援専門員協議会第1回研修会	令和3年1月18日	二戸地区合同庁舎
	4. 令和2年度福祉関係者向け在宅医療人材育成研修	令和3年2月13日	Web研修
居宅介護支援事業所	1. 令和2年度ケアマネ支援センター相談事例の内容紹介研修	令和2年8月28日	久慈市社会福祉協議会
	2. 令和2年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ①	令和2年10月19～21日	岩手県産業会館(サンビル)
	3. 令和2年度チームもりおか 第2回主任ケアマネジャー対象研修「スーパービジョンの方法について」	令和2年11月30日	アイーナ
	4. 令和2年二戸広域介護支援専門員協議会第1回研修会	令和3年1月18日	二戸地区合同庁舎
	5. 令和2年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ②	令和3年2月3～4日	岩手県産業会館(サンビル)
	6. 令和2年度福祉関係者向け在宅医療人材育成研修	令和3年2月13日	Web研修
グループホーム	1. 令和2年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ①	令和2年10月12～14日	岩手県産業会館(サンビル)
	2. 令和2年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ②	令和3年1月26～27日	岩手県産業会館(サンビル)

◎各事業の職員配置状況 (令和3年3月31日現在)

		うねとり荘		デイ		居宅		訪問介護		支援ハウス		グループホーム		小規模多機能		計	
正職員		44		5		2		3		0		6		6		66	
臨時職員		17		4		0		0		2		3		4		30	
派遣・嘱託職員		2		0		0		0		0		0		0		2	
計		63		9		2		3		2		9		10		98	
男	女	21	42	1	8	1	1	0	3	0	2	1	8	1	9	25	73

1) 特別養護老人ホームうねとり荘・短期入所併設

	嘱託医	施設長	副施設長	総務課長	施設課長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	処遇職員			栄養士	その他	計
									介護員	員(含む)	小計			
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	37 (5)	6 (8)	43 (11)(8)	1 (1)	10 (9)(10)	69 (35)(19)

2) 普代村デイサービスセンター

	管理者	副施設長	総務課長	栄養士	事務員	生活相談員	介護員	看護職員	計
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	3 (3)	9 (6)(5)	4 (4)	23 (20)(5)

3) 普代福祉会居宅介護支援事業所

	管理者	副施設長	総務課長	事務員	介護支援専門員	計
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	2 (1)	8 (7)

5) 普代村生活支援ハウス

	管理者	副施設長	総務課長	施設課長	事務員	生活援助員	計
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	9 (9)(2)

6) 普代福祉会訪問介護事業所

	管理者	副施設長	総務課長	事務員	サービス提供責任者	訪問介護員	計
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	4 (3)(1)	11 (10)(1)

7) グループホームとろい

	管理者	副施設長	総務課長	施設課長	事務員	計画作成担当者	介護員	看護職員	計
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	9 (1)(3)	3 (3)	20 (12)(3)

8) くろさき小規模多機能ホーム

	管理者	副施設長	総務課長	事務員	計画作成担当者	介護員	介護従業者(看護職員)	計
現員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	10 (1)(4)	3 (3)(1)	20 (11)(5)

※〔 〕は兼務職員再掲載 ( )は臨時・非常勤職員再掲載

〔2〕

令和2年度

特別養護老人ホームうねとり荘

【指定短期入所生活介護うねとり荘】



# 令和2年度 指定介護老人福祉施設うねとり荘事業報告

## (指定短期入所生活介護事業報告)

### 重要課題への取組みについて

#### 1. 介護理念に基づいたケアの提供

##### 評価・課題

介護理念（「思いやりのあるケアを提供します」）に基づき、各グループにおいて「笑顔で・優しく・丁寧に（→各グループ目標の共通項）」をモットーに、利用者の立場にたったケアを心掛けてきました。

しかし、業務（日課の遂行）に追われ、慢性的にゆとりがなく、職員一人一人が十分に責任を果たし、きめ細かいケアを提供できたかという点においては、まだまだ不十分な状況にあります。

#### 2. 個別ケアへの取組み（QOLケアの充実）

##### 評価・課題

時間に追われ、食事や入浴・就寝等、“日課”の遂行に終始した観があります。更には、新型コロナウイルス感染症の影響により、家族との面会や（外出行事の中止等により）地域との交流も叶わず、利用者にとっては、漫然とした日々の繰り返しとなってしまった観が否めない状況にあります。「生活の質の向上」にはまだまだ様々な取組みの必要性が浮き彫りとなった一年でもありました。

また、いわゆる“縦割り化”が進行しており、グループ間の連携という部分においても課題が残る結果となってしまいました。

#### 3. 人材育成と人材確保（内部研修システムの再構築）

##### 評価・課題

外部研修については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止も相次ぎましたが、各種委員会やチームによる企画も加わり、内部研修については例年以上のペースで行うことができました。また、より効果的な研修を目指し、時間帯や同一テーマのものを数回に分け行う等の工夫の甲斐もあってか、参加率も上昇傾向にあります。

一方で、労務災害（腰痛）が相次いだ年でもあったため、介助方法の抜本的な見直しや機器の活用等の対策が急務となる等、課題も残っております。

#### 4. 非常災害対策

##### 評価・課題

依然として、職員全員が防災マニュアルの内容や災害時の対応等について熟知するまでには至ってはいないものの、施設全体との取組みとして、併せて、ワーキングチームを中心として、当初の予定通り諸訓練や設備点検等を実施することができました。

◎家族との交流（令和2年4月1日～令和3年3月31日まで）

(1) 外泊状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
男	回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
女	回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計	回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

(2) 面会状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日まで）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(回)
男		1	1	5	23	2	2	2	16	8	1	3	1	65
女		3	8	2	71	10	4	7	42	23	9	4	3	186
計(回)		4	9	7	94	12	6	9	58	31	10	7	4	251

※同室内での面会の他、オンライン面会や窓越し面会も含む。看取り介護対象者（9名）については、時期問わず居室内での面会（ビニール越し）可。

※室内面会実施時期→①令和2年7月1日～8月7日 ②令和2年11月2日～12月18日

◎短期入所利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日まで）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
男	人	5	5	6	7	6	8	9	11	12	11	11	9	100		
	日	42	81	60	103	96	125	141	164	107	121	118	116	1,274		
女	人	10	12	12	11	12	11	9	9	10	10	11	13	130		
	日	120	181	161	170	176	147	134	129	141	149	159	181	1,848		
計	人	15	17	18	18	18	19	18	20	22	21	22	22	230		
	日	162	262	221	273	272	272	275	293	248	270	277	297	3,122		
稼働率		54%	85%	74%	88%	88%	91%	89%	98%	80%	87%	99%	96%	年平均 86%	R1年度 87%	H30年度 85%

※左記には、介護予防短期入所者（各月1名）を含む  
→10月:7日、12月:3日、1月:4日、2月:8日、3月:8日

※集計根拠は、レセプト情報による。（実費負担利用含まない。）



◎ 入所利用状況

(1) 長期入所利用状況一覧表 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

(人)

	前 月 末 日 利 用 者 数	当 月 初 日 利 用 者 数	新規利用者						退 所 者						稼働率		
			在 宅		医 療 機 関		そ の 他		合 計	家 庭 復 帰		死 亡		そ の 他		合 計	
			男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男			女
4月	80	80	1					1						1	98.9%		
5月	80	80		1				1						1	98.3%		
6月	80	80		1				1						1	98.0%		
7月	80	80			1	1		2						2	98.3%		
8月	80	80		1				1						2	99.4%		
9月	79	79					1	1						0	99.1%		
10月	80	80						0						0	99.8%		
11月	80	80						0					1	1	98.0%		
12月	79	79	1				1	2					1	1	98.4%		
1月	80	80						0			1	1		2	97.7%		
2月	78	78	1				1	2						0	97.8%		
3月	80	80						0						0	96.3%		
合計	956	956	3	3	1	1	2	1	11	0	0	2	8	0	1	11	
			R2年度		R1年度		H30年度										
	総利用日数		28,721		28,995		28,529										
	利用実人数		91名		93名		105名										
	平均稼働率		98.3%		99.0%		97.7%										

※集計根拠は、レセプト情報による。(実費負担利用含まない。)

(2) 出身地別利用者状況 (令和3年3月31日現在)

(人)

	普代村	久慈市	洋野町	野田村	八戸市	田野畑村	岩泉町	宮古市	山田町	合計
男	10 (9)	3 (1)	1 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	19 (15)
女	32 (34)	16 (16)	0 (0)	5 (6)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	6 (7)	0 (0)	61 (65)
計	42 (43)	19 (17)	1 (0)	7 (8)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	8 (9)	0 (0)	80 (80)
割合	53% (54%)	24% (21%)	1% (0%)	9% (10%)	1% (1%)	1% (1%)	1% (1%)	10% (11%)	0% (0%)	100% (100%)

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

(3) 介護度分布状況 (令和3年3月31日現在)

(人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度	
男	0 (0)	0 (0)	4 (3)	8 (5)	7 (7)	19 (15)	4.2	(4.3)
女	3 (2)	4 (3)	7 (6)	32 (32)	15 (22)	61 (65)	3.9	(4.1)
計	3 (2)	4 (3)	11 (9)	40 (37)	22 (29)	80 (80)	4.0	(4.2)
割合	4% (3%)	5% (4%)	14% (11%)	50% (46%)	28% (36%)	100% (100%)		

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

(4) 入所理由 (令和3年3月31日現在) (人)

性別	区分	理由						合計
		身体状況	精神障がい	介護負担大	介護者不在	住宅環境	他施設利用困難	
主たる理由	男	2	0	10	7	0	0	19
	女	5	6	28	22	0	0	61
	計	7	6	38	29	0	0	80

(5) 退所理由 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

性別	理由	家庭復帰	死亡			長期入院	他施設入所	合計
			施設	病院	自宅			
男		0	1	1	0	0	0	2
女		0	5	3	0	1	0	9
計		0	6	4	0	1	0	11

(6) 入所前状況 (令和3年3月31日現在) (人)

性別	区分	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護療養型医療施設	在宅	病院	グループホーム	生活支援ハウス	その他	合計
		男	1	1	1	10	4	0	0	2
女	6	7	0	29	8	7	1	3	61	
合計	7	8	1	39	12	7	1	5	80	

(7) 年齢階層別状況 (令和3年3月31日現在) (人)

性別	年齢	～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計	平均年齢	R1年度	H30年度
		男	0	1	2	3	3	6	3	1			0	19
女	0	1	2	2	4	15	17	16	4	61	90.5歳	89.9歳	88.9歳	
合計	0	2	4	5	7	21	20	17	4	80	88.8歳	88.8歳	87.8歳	

(8) 在所期間状況 (令和3年3月31日現在) (人)

性別	期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年～20年未満	20年～25年未満	合計	平均在所期間
		男	5	5	4	3	1	1		
女	4	21	14	16	4	1	1	61	4年11ヶ月	
合計	9	26	18	19	5	2	1	80	4年9ヶ月	

(9) 身障手帳所持状況 (令和3年3月31日現在) (人)

性別	種別	1種		2種				合計
		1級	2級	3級	4級	5級	6級	
男		2	2	1	0	0	0	5
女		2	4	1	1	0	0	8
合計		4	6	2	1	0	0	13

(10) 日常生活の介助 (令和3年3月31日現在)

① 移乗・移動 (人)

区分 性別	自立				介助			合計
	歩行	杖	歩行器	車椅子	歩行	(一部) 車椅子	(全) 車椅子	
男	0	0	0	2	1	5	11	19
女	1	1	1	8	1	9	40	61
合計	1	1	1	10	2	14	51	80

② 着脱衣 (人)

区分 性別	自立	一部介助	全介助	合計
	男	1	2	
女	5	9	47	61
合計	6	11	63	80

③ 入浴 (人)

区分 性別	一般浴		機械浴	合計
	自立	一部介助		
男	0	0	19	19
女	0	2	59	61
合計	0	2	78	80

④ 起座 (人)

区分 性別	自立	一部介助	全介助	合計
	男	2	3	
女	12	10	39	61
合計	14	13	53	80

⑤ 食事 (人)

区分 性別	自立	一部介助	全介助	合計	場所	
					食堂	居室
男	11	2	6	19	17	1
女	33	8	20	61	57	4
合計	44	10	26	80	74	5

⑥ 立ち上がり (人)

区分 性別	自立	一部介助	全介助	合計
	男	2	4	
女	12	8	41	61
合計	14	12	54	80

⑦ 寝返り (人)

区分 性別	自立	一部介助	全介助	合計
	男	2	3	
女	12	6	43	61
合計	14	9	57	80

⑧ 排泄 (人)

区分 項目	昼間					夜間				
	トイレ	ポータブル	尿便器	おむつ	その他	トイレ	ポータブル	尿便器	おむつ	その他
自立	11	0	0	0	0	7	3	0	0	1
一部介助	7	0	0	0	0	3	1	0	0	0
全介助	19	0	0	43	0	1	0	0	64	0
合計	37	0	0	43	0	11	4	0	64	1

⑨その他の能力調査状況（令和3年3月31日現在）

(人)

項目		男	女	合計	項目		男	女	合計
視力	0 全盲	0	3	3	会話	0 全失語	0	3	3
	1 見えにくい	1	4	5		1 相当困難	7	13	20
	2 やや見えにくい	3	15	18		2 やや困難	4	14	18
	3 普通	15	39	54		3 普通	8	31	39
聴力	0 全聾	0	1	1	行事参加	0 全く参加しない	0	2	2
	1 かなり大声	1	3	4		1 時々参加する	3	8	11
	2 やや大声	4	18	22		2 積極的に参加する	5	20	25
	3 普通	14	39	53		3 見学のみ	11	31	42

⑩精神症状（令和3年3月31日現在）

(人)

A) 認知症自立度

性別	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	2	2	1	7	2	5	0	19
女	0	0	3	6	25	15	11	1	61
合計	0	2	5	7	32	17	16	1	80

認知症自立度Ⅲ以上の割合 …… 83%

【参考】

レベル	判断基準
I	「何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内および社会的にほぼ自立している状態」基本的には在宅で自立した生活が可能なレベルです。
II a	「日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが家庭外で多少見られても、誰かが注意していれば自立できる状態」
II b	「日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが家庭内で見られるようになるが、誰かが注意していれば自立できる状態」
III a	「日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが主に日中を中心に見られ、介護を必要とする状態」
III b	「日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが夜間にも見られるようになり、介護を必要とする状態」
IV	「日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする状態」
M	「著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする状態」

B) 精神状況

(人)

	事項	男	女	合計
記憶障害	・ なし	2	3	5
	・ 物忘れ、置き忘れが目立つ	4	13	17
	・ 最近の事を忘れる、物忘れがひどい	12	41	53
	・ 自分の名前、寸前のことが分からない	1	4	5
失見当識	・ なし	2	4	6
	・ 慣れないところで分からない	3	16	19
	・ 時々、自室が分からない	5	11	16
	・ 自室が分からない	9	30	39

(11) 苦情・相談 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

苦情・相談件数合計・・・ 23 件      苦情 21 件 (サービス・処遇 4件、利用者間 17件、環境 0件)  
相談 2 件

[苦情・相談例]

受付年月日	申立者	分類	内容	対応・結果
R2, 10, 10	利用者 ご本人 (短期入所者)	利用者間	「毎日毎日、隣(同室者)の独り言がうるさくて眠れない。一緒に部屋は嫌だ。」との訴えあり。	傾聴し謝罪したうえで、随時利用状況に応じ部屋も変わることから、部屋の検討の際には、可能な限り配慮させていただく旨伝え、了承を得る。
R2, 12, 7	利用者 ご家族	サービス ・ 処遇	新規利用者のご家族より、「親が入所したことが次の日にはもう近所中に知れ渡っていた。家族は誰にも話していないのに何でだろうと思う。今どきはどこでも個人情報の保護は当たり前はずなので気を付けてほしい。」との申し出あり。	情報の出処については現時点では不明ではあるものの、謝罪のうえ、改めて守秘義務の徹底を図る旨伝え、了承を得る。 →その後、会議等にて取り上げ注意喚起を促した。

[課題・問題点等]

- ・「苦情」と「相談」の境目。(その方の表現の仕方に左右されてしまう。苦情といっても必ずしも憤慨しているとは限らず、口調は穏やかでも腑に落ちていない言い回しだったり、遠回しな言い方だったりするとどのように捉えてよいか判断に迷う場合がある。)
- ・申し出の内容と事実と相違があった場合の対処方法。(申出人が自身の主張を信じて疑わず、説明にも中々耳を傾けていただけない場合、堂々巡りになってしまう場合がある。)

(12) 身体拘束実施状況 (令和3年3月31日現在)

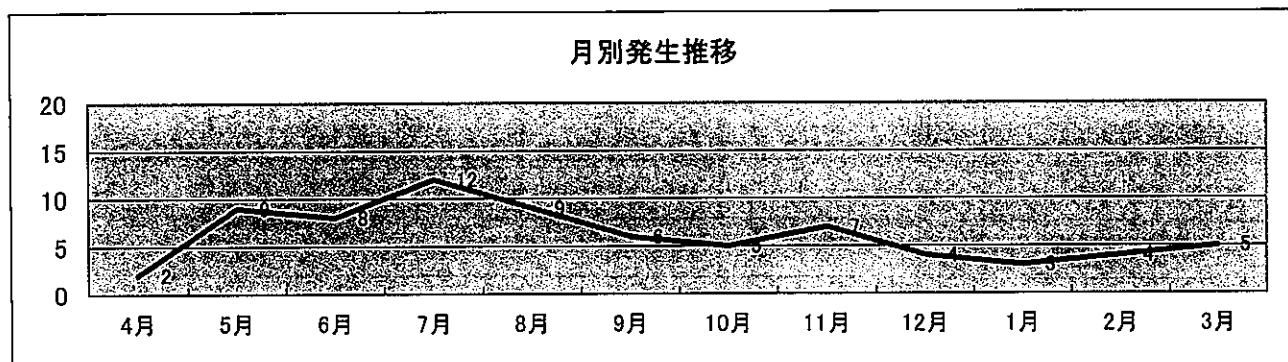
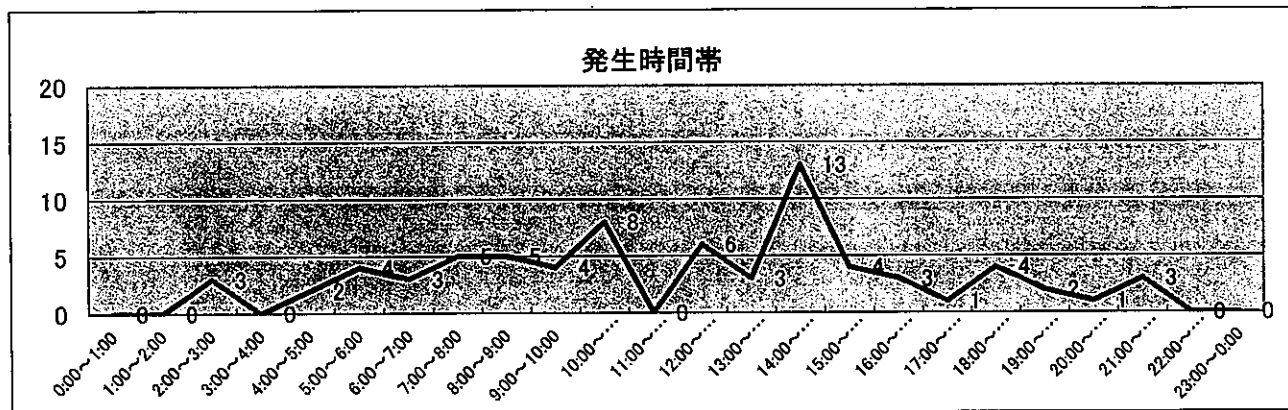
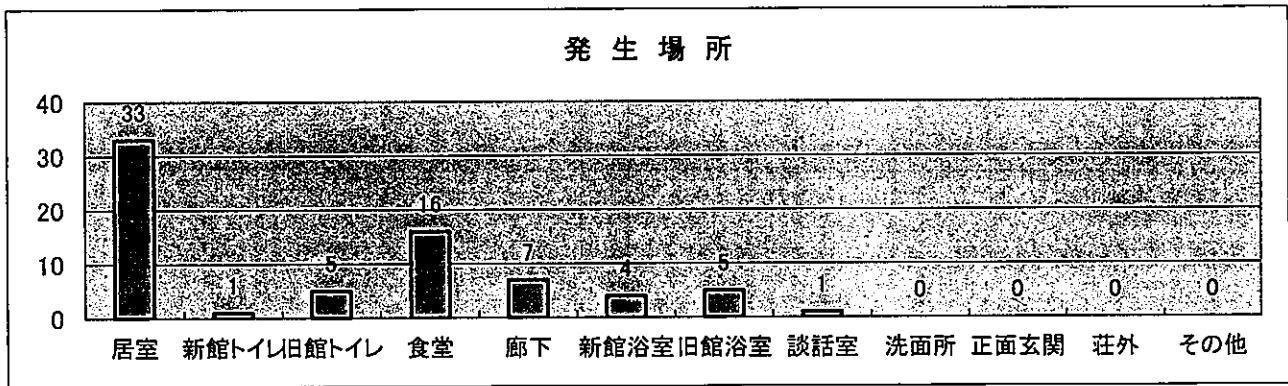
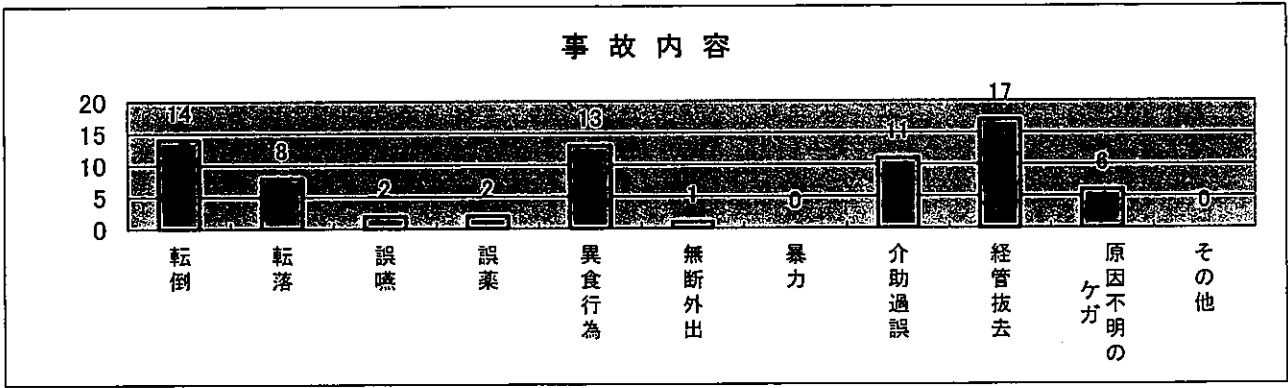
調査日時	拘束内容										実数
	徘徊や転落、他人への迷惑行為を防ぐため、車いすやベッド等に体幹や四肢をひも等で縛る	自分で降りられないよう、ベッドを柵で囲む	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないよう、四肢をひも等で縛る	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないよう、また、掻きむしらないよう、ミトン型の手袋等を付ける	車いす等からずり落ちたり、立ち上がりやすさから滑り落ちたり、立ち上がりやすさから滑り落ちたり、立ち上がりやすさから滑り落ちたり	脱衣やおむつ外しの制限のため、つなぎ服を着せる	行動抑制のため、向精神薬を過剰に服用させる	施錠する等し、居室等に隔離する			
令和2年4月1日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和2年7月1日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和2年10月1日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和3年1月1日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和3年3月1日	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

[課題・問題点等]

- ・経管栄養摂取利用者への対応。(経管抜去による危険性⇔医療機関の支援体制)
- ・リスクマネジメントとの関係性。(事故⇔身体拘束)
- ・ご家族の身体拘束による弊害に対する理解。

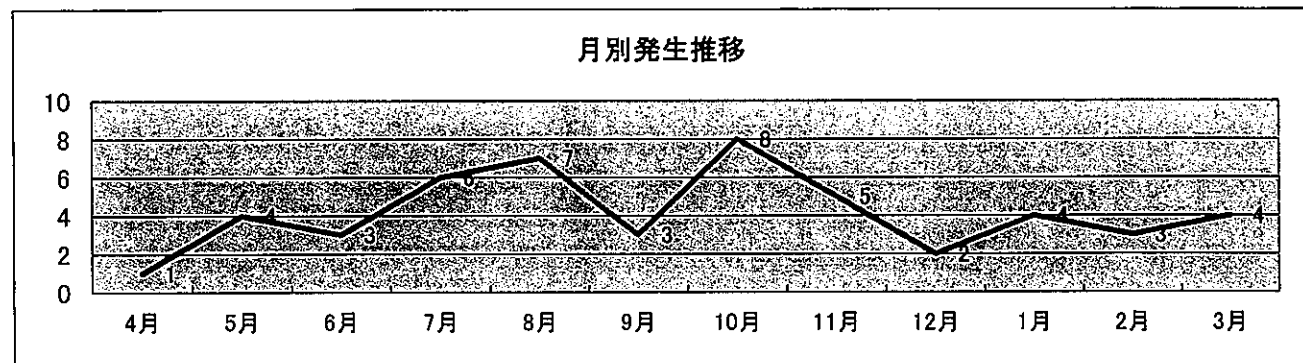
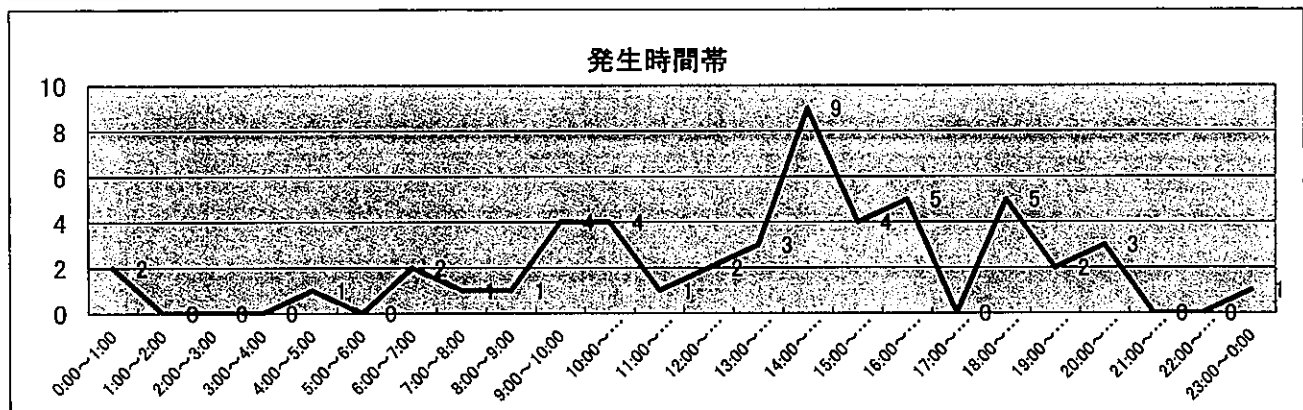
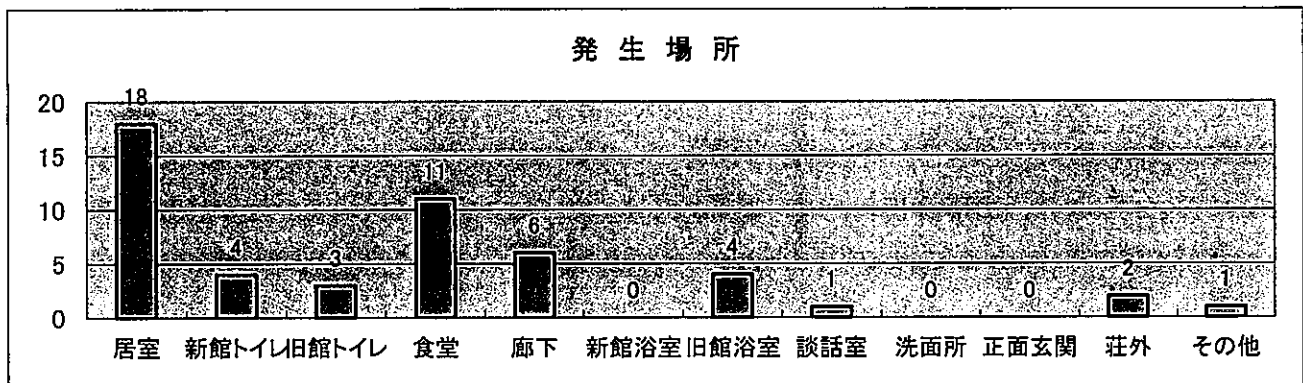
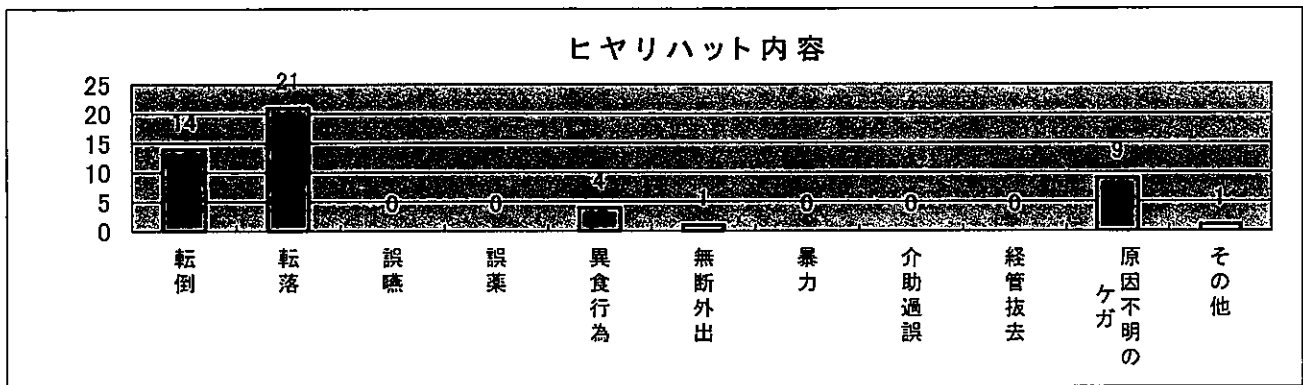
(13) 事故発生状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



(14) ヒヤリハット発生状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



◎令和2年度事故等発生件数 ・ヒヤリハット報告 50件  
 ・事故報告 74件 (うち、保険者への報告を要した重症事故件数 4件)  
 ※令和元年度事故発生件数 \*ヒヤリハット報告 54件  
 \*事故報告 50件 (うち、重症事故件数 3件)

- 【課題・問題点等】
- ・介助過誤による事故の撲滅。(基本介護技術の再確認、勉強会の充実)
  - ・事故発生予防に対する意識啓発。(全職員を対象)
  - ・身体拘束とリスクマネジメントとの平行的な関係性の理解。(事故⇔拘束廃止)
  - ・対策の周知・徹底が不十分な場合がある。
  - ・対策の希薄化・マンネリ化。
  - ・利用者の状態把握(アセスメント)の徹底。

◎ 利用者医療処遇

(1) 通院状況 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	21	12	19	15	19	16	24	17	26	15	14	19	217
延回数	27	17	26	21	23	18	32	28	35	16	17	25	285

※過去の通院回数 平成30年度 … 365回  
令和1年度 … 286回

(2) 入院状況 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院者	3	2	3	2	1	1	2	4	2	4	4	4	32
退院者 (死亡退院含む)	2	0	2	1	1	1	1	3	1	3	2	1	18
月末入院者	1	2	1	1	0	0	1	1	1	1	2	3	14
延入院日数	30	40	42	36	7	10	7	42	38	55	45	95	447

※過去の入院日数 平成30年度 538日  
令和1年度 251日

(3) 入院理由 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(人)

	脳外・神内疾患	消化器疾患	呼吸器疾患	循環器疾患	泌尿器疾患	外科疾患	その他
計 (%)	4 (18%)	6 (27%)	6 (27%)	3 (14%)	0 (0%)	2 (9%)	1 (5%)



◎ 令和 2 年 度 年 間 行 事 報 告

月 日	行 事	団 体 ・ 個 人 名	受 け 入 れ 内 容
4, 7 28	4月誕生会（誕生者 10 名） お楽しみ会（田楽）		
5, 12	5月誕生会（誕生者 7 名）		
6, 2 " 9 16 " 30	6月誕生会（誕生者 6 名） 口腔衛生指導（5G） " "（2G） " 避難訓練（部分） 口腔衛生指導（2G）	普代村歯科保健センター様（1 名） " " 普代村歯科保健センター様（1 名）	歯科保健事業 " " 歯科保健事業
7, 7 14 " 21 28	7月誕生会&食事会（誕生者 4 名） 避難訓練（総合） " 佐藤くに様 106 歳誕生会 口腔衛生指導（6G） "	久慈消防署普代分署様（4 名） 普代村歯科保健センター様（1 名） "	歯科保健事業 "
8, 4 " 5 11	8月誕生会（誕生者 4 名） 口腔衛生指導（1G） 中村ツエ様白寿を祝う会 お楽しみ会（すいか）	普代村歯科保健センター様（1 名） ご家族、野田村長様	歯科保健事業
9, 1 8 " 15 29	口腔衛生指導（1G） 9月誕生会（誕生者 8 名） " 口腔衛生指導（3G） " "（4G）	普代村歯科保健センター様（1 名） 普代村歯科保健センター様（1 名） " "	歯科保健事業 歯科保健事業 " "
10, 6 " 13 20 " 20	10月誕生会&敬老を祝う会 " 口腔衛生指導（4G） 避難訓練（総合） お楽しみ会（焼芋） " 工藤さた様 101 歳誕生会	普代村歯科保健センター様（1 名） 久慈消防署普代分署様（4 名）	歯科保健事業
11, 10	11月誕生会（誕生者 6 名）		
12, 1 24	12月誕生会（誕生者 11 名） クリスマス会		
1, 4 5 26	鵜鳥神社初詣（17 名） 1月誕生会（誕生者 6 名） 2・4G お楽しみ会（どら焼き・クラブ）		
2, 2 9 15 23	2月誕生会&節分（誕生者 8 名） 避難訓練（部分） お楽しみ会（小豆ばっとう） 2G お楽しみ会（フルーチェ）		
3, 2 23	3月誕生会&ひな祭り（誕生者 8 名） 5・6G お楽しみ会（そうめん）		

\* 上記以外にもレクリエーション等を随時実施

\* 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、外出系行事や児童との交流会、介護実習等々、対外的なものは軒並み中止。

# 令和2年度栄養摂取状況

月別	一人一日当りの平均栄養摂取量										
	熱量 kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	塩分 g	ビタミン			レチノール当量 μg	
							B1 mg	B2 mg	C mg		
4月	1532	56.8	38.3	620	7.4	7.8	813	1.03	0.99	104	
5月	1524	57.1	38.8	617	7.7	7.7	845	1.43	1.00	98	
6月	1530	57.5	39.8	641	7.4	8.1	827	1.10	1.01	99	
7月	1526	58.1	38.5	640	8.2	8.0	849	1.39	1.03	98	
8月	1510	57.5	38.3	625	7.7	8.0	849	1.22	1.03	95	
9月	1531	58.4	38.9	641	7.9	7.9	827	1.39	1.02	95	
10月	1525	56.8	39.3	649	7.9	7.7	819	1.17	1.03	97	
11月	1523	56.9	38.2	640	7.5	8.0	870	1.39	1.04	97	
12月	1521	57.1	39.3	658	7.5	7.9	862	1.22	1.01	99	
1月	1524	57.1	38.8	636	7.4	7.8	816	1.34	1.00	99	
2月	1527	57.9	39.3	650	7.0	8.0	890	1.18	1.05	105	
3月	1524	57.8	38.7	631	8.3	8.2	869	1.14	1.02	94	
年間平均	1525	57.4	38.9	637	7.7	7.9	845	1.25	1.02	98	
目標量	1570	52.0	39.0	660	6.2	7.2	680	0.96	1.14	100	
達成度	97%	110%	100%	97%	124%	110%	124%	130%	89%	98%	
令和元年度	97%	111%	99%	96%	121%	108%	122%	106%	89%	99%	

◎ 鉄分とレチノール当量は毎月目標量を摂取することができました。塩分は目標量を上回っているので来年度は減らしていきたいです。  
また、ビタミンB2の提供量を上げること今後の課題となっております。

◎給食の概要

行事食実施献立表

月日	行事	献立
5. 5	こどもの日	オムライス、ハンバーグ盛り合わせ、コンソメスープ
5.10	母の日	たけのこごはん、厚焼き玉子の揚げ出し、スナックえんどうのソテー、いちごプリン、すまし汁
6.21	父の日	ごはん、スパニッシュオムレツ、花野菜のサラダ、いちごゼリー、味噌汁
7. 7	七夕	冷やしそうめん、なすとひき肉の辛味噌炒め、ゼリー
8.13	お盆	赤飯、煮物、酢味噌和え、フルーチェ、すまし汁
9.21	敬老の日	赤飯、天ぷらもち米蒸し、茶わん蒸し、すまし汁
10.31	ハロウィン	チキンマカロニサラダ、パンプキンサラダ、フルーツゼリー
12.24	クリスマスイヴ	ピラフ、ミートローフ、みかんゼリー、ジンジャースープ
12.25	クリスマス	トマトスパ、マリネ風サラダ、2色ババロア
12.31	大晦日	ごはん、煮しめ、抹茶パフェ、味噌汁
1. 1	元日	赤飯、炊き合わせ、茶わん蒸し、さつまきんとん、すまし汁
2. 2	節分	大巻き、大豆の五目煮、イチゴババロア、粕汁
3. 3	ひなまつり	ひな祭りちらし、豆腐の木の芽味噌焼き、菜の花の辛し和え、ひなあられ、すまし汁
3.20	春分の日	おはぎ、里芋の煮物、生姜和え、すまし汁

◎ 季節を感じていただけることのできる献立と食材を取り入れられたり、様々な行事食を提供することで、みなさま喜ばれ楽しんでいただけたと思います。

# ◎令和2年度 職員内部研修実施報告

職員内部研修状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師（担当）	対象事業所
4月21日	介護保険勉強会	8名	介護保険施設における介護報酬の仕組み、加算の概要等について	中山	うねとり荘等
5月19日	設備・備品管理勉強会	12名	車椅子のメンテナンス、リフト車の操作方法について	中田(治)、山本	うねとり荘等
	褥瘡予防勉強会	13名	ポジショニングの基本について	片座恵	うねとり荘等
5月28日	身体拘束廃止研修（新任職員向け）	1名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘新任職員
6月26日	認知症ケア勉強会①	6名	認知症の方とのコミュニケーション手法について	九翟	うねとり荘等
7月10日	介護記録勉強会	9名	記録の基本手法や重要性等について	九翟	うねとり荘等
7月14日	身体拘束廃止研修（新任職員向け）	1名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘新任職員
7月21日	リスクマネジメント勉強会①	8名	危険予知トレーニングについて	羽場(勇)、帷子 (リスクマネジメント委員)	うねとり荘等
7月22日	個人情報保護勉強会	29名	個人情報保護の基本的理解について	中山	法人全事業所
8月11日	リスクマネジメント勉強会②	10名	危険予知トレーニングについて	砂子、野田 (リスクマネジメント委員)	うねとり荘等
8月18日	身体拘束廃止研修（新任職員向け）	1名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘新任職員
9月3日	事例検討勉強会	6名	サービス担当者会議の進め方等について	在宅調整会議メンバー	在宅調整会議メンバー
9月23日	認知症ケア勉強会②	11名	事例検討	中村(勝)	うねとり荘等
10月2日	感染症対策研修会	31名	感染症（新型コロナウイルス等）への対策、防護具の着脱方法について	感染症対策委員	法人全事業所
10月20日	排泄ケア勉強会①	10名	尿取りパッドの有効活用について	日野澤、宮本 (排泄ケアチーム)	うねとり荘等
10月21日	虐待防止研修会	26名	虐待と不適切ケアの関係性について	中山	法人全事業所
11月17日	排泄ケア勉強会②	9名	尿取りパッドの有効活用について	坂上、新屋、野田 (排泄ケアチーム)	うねとり荘等
11月20日	看取り介護勉強会	6名	看取り介護の意義・適切なケア方法について	嘉村	うねとり荘等

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師(担当)	対象事業所
12月8日	身体拘束廃止勉強会①	9名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘等
12月15日	身体拘束廃止勉強会②	8名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘等
12月17日	交通安全講習会	9名	冬場の安全運転のポイントについて	赤坂、九翟 (衛生委員)	法人全事業所
1月12日	認知症ケア勉強会③	10名	チームケアについて	山田、九翟	うねとり荘等
2月9日	医療的ケアフォローアップ研修	8名	口腔内吸引の手順や留意点等について	中村	うねとり荘等
3月22日~23日	新任職員研修	3名	各事業所の役割と機能、コミュニケーション、介護技術等について	中川、九翟、下原、萩原、山本	法人全事業所

※外部講師による開催を予定していた接遇研修(全体研修)については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。



〔3〕

令和2年度

# 普代村デイサービスセンター

【介護保険事業・第1号通所事業・いきがいデイ】





# 令和2年度 普代村デイサービスセンター 通所介護事業所事業報告

## 重要課題への取組みについて

### 1. 地域資源の活用

#### 評価・課題

利用者との日々のコミュニケーションの中で、個々のニーズの把握に努めました。今年度はコロナ禍で外部と関わる機会がありませんでした。

### 2. 在宅生活継続支援（介護予防強化・自立支援強化）

#### 評価・課題

利用者の状態把握に努め、利用者個々の状態に応じた機能訓練を実施することで身体機能及び精神機能の維持向上を図ることができました。

### 3. 職員の資質向上

#### 評価・課題

内部研修を計画的に実施するとともに、法人内他事業所の研修へも可能な限り出席しました。また、認知症の利用者の理解を深めるための事例検討など、職員の個別的な研修も実施することで職員のスキルアップにつながっています。

送迎時の運転業務に不慣れな職員もみられるため、安全対策として運転業務の研修（個別練習）を実施し、事故防止に努めました。

### 4. 業務の効率化

#### 評価・課題

職員の能力を活かせるように業務の割り当てを行い、職員がやりがいを感じながら業務を行うことで、作業能率の向上を図ることができました。

### 5. 非常災害対策

#### 評価・課題

総合避難訓練を通じて、利用者に対し災害に対する意識啓発を図ることができました。今後、緊急時を想定してのシミュレーション、事業所内部での訓練も実施していきたいと思っております。

# ◎ デイサービスセンター利用状況

(1) 利用状況表 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

## ①通所介護 (要介護)

デイサービスセンター通所介護事業所 【通所介護】													
稼働 日数	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		介護保険対象者合計		
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	
4月	22	13	99	9	83	7	32	6	54	1	4	36	272
5月	21	10	83	9	81	5	31	6	60	0	0	30	255
6月	22	10	81	11	87	5	35	5	57	1	1	32	261
7月	23	10	82	11	96	5	36	5	60	1	3	32	277
8月	21	10	76	10	79	5	40	5	50	2	9	32	254
9月	22	11	88	11	81	6	46	5	48	3	6	36	269
10月	22	12	108	12	93	6	42	2	28	2	5	34	276
11月	21	10	83	12	99	6	38	3	37	2	6	33	263
12月	22	10	86	9	88	7	49	3	38	2	5	31	266
1月	20	8	66	9	87	7	48	3	38	3	9	30	248
2月	20	9	67	11	95	6	46	4	41	3	6	33	255
3月	23	8	85	14	122	5	34	3	46	2	6	32	293
計	259	121	1,004	128	1,091	70	477	50	557	22	60	391	3,189

<参考>

令和1年度		平成30年度	
人数	回数	人数	回数
40	321	39	305
36	297	38	327
32	256	38	302
36	283	34	300
38	289	35	297
39	306	35	285
40	332	37	334
42	312	36	315
45	299	38	300
43	290	36	272
41	280	37	242
40	304	35	296
472	3,569	438	3,575

## ②介護予防・生活支援サービス事業 (総合事業)

デイサービスセンター通所介護事業所 【通所型サービス】									
稼働 日数	要支援1		要支援2		事業対象者		合計		
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	
4月	22	3	15	3	18	9	47	15	80
5月	21	4	15	4	21	9	42	17	78
6月	22	5	25	4	24	8	47	17	96
7月	23	5	25	4	22	8	43	17	90
8月	21	5	24	4	20	7	36	16	80
9月	22	5	26	4	20	8	41	17	87
10月	22	5	25	5	21	9	50	19	96
11月	21	5	25	4	29	9	44	18	98
12月	22	4	14	4	22	8	43	16	79
1月	20	3	11	5	29	7	38	15	78
2月	20	4	13	5	29	7	39	16	81
3月	23	4	18	5	39	7	35	16	92
計	259	52	236	51	294	96	505	199	1,035

<参考>

令和1年度		平成30年度	
人数	回数	人数	回数
21	101	22	122
21	110	22	127
23	94	21	110
18	93	20	120
18	72	20	109
16	78	23	115
18	94	22	122
18	74	23	113
16	77	24	105
16	68	24	108
15	73	24	111
17	84	22	105
217	1,018	267	1,367

## ③生きがいデイ

生きがい活動 支援通所事業			
稼働 日数	合計		
	人数	回数	
4月	22	4	26
5月	21	4	24
6月	22	4	26
7月	23	4	27
8月	21	4	25
9月	22	4	25
10月	22	4	22
11月	21	4	23
12月	22	4	29
1月	20	4	27
2月	20	4	26
3月	23	4	32
計	259	48	312

<参考>

令和1年度		平成30年度	
人数	回数	人数	回数
5	21	7	36
4	21	7	42
4	20	7	31
4	23	7	34
4	17	6	21
4	22	6	22
4	23	6	22
4	19	5	24
4	20	5	23
4	18	5	20
4	19	5	20
4	22	4	19
49	245	70	314

## (2) 苦情・相談

苦情・相談件数合計・・・ 2件 苦情 2件 (サービス・処遇 1件、利用者間 2件、環境 1件)  
相談 0件

[苦情・相談例]

受付年月日	申立者	分類	内容	対応・結果
令和2年4月6日	本人	利用者間 トラブル	本人より「話を聞いて貰いたい」と要望があり話を伺う。本人「今朝、車に〇〇さんが乗って来た時に着ている服を見せながら『俺は良いのを持ってんべえー』ってしゃべんためそれに合わせて良いなー似合っせんがとしゃべったら「そんなに『そんなこと良いが黙ってみでろ』としゃべられた。いっつも服とか首にかげんのがどおを見せてくんためにそれに合わせて返事をしてんども今日のはなどもかどもごせがやげだった。一緒に車に乗って来た人に俺が間違っんのが聞いたども誰も間違っているとは言わなかった。そんだども職員さんに話を聞いてもらいたくてしゃべりました。」と話がある。	今後の対応について確認すると「話を聞いて貰えばそれで良いです。どうもありがとうございました。」と落ち着いた様子で話している。
令和2年7月27日	本人	利用者間 トラブル	本人より入浴対応の際に「〇〇さんと〇〇さんがおっきな声で他の人の悪口をずーっとしゃべってきたが」と話がある。	座席を変更する等の対応を提案するが「何処に座っても同じだし、2人に何をしゃべっても変わらないと思うので何もしなくて良いです。」と話す。

[課題・問題点等] ・利用者間のトラブルへの介入。(事実確認や解決が難しい)

## (3) 事故・ヒヤリハット

◎令和2年度事故等発生件数

- ・ヒヤリハット報告 4件
- ・事故報告 3件 (うち、保険者への報告を要した重症事故件数0件)

※令和元年度事故発生件数

- \*ヒヤリハット報告 0件
- \*事故報告 8件 (うち、重症事故件数0件)

[課題・問題点等] ・利用者の状態把握(アセスメント)の徹底。

- ・事故発生予防に対する意識啓発。(全職員を対象)

# 令和2年度 デイサービスセンター 年間活動・行事報告

月	週	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月		動的活動 (ストラックアウト)	創作活動 (マスク作り)	おやつ作り (あんこパイ)	創作活動 (カレンダー作り)	
5月		創作活動 (ハンコ絵)	動的活動 (スカットボール)	動的活動 (ボーリング)	創作活動 (カレンダー作り)	
6月		創作活動 (フォトフレーム)	野外活動 (花植え)	動的活動 (玉入れ) 夏祭り	夏祭り 創作活動 (カレンダー作り)	
7月		創作活動 (ラベンダーの壁飾り)	動的活動 (釣りゲーム)	野外活動 (外気浴)	創作活動 (カレンダー作り)	
8月		動的活動 (ボーリング)	おやつ作り (かき氷)	ビデオ鑑賞 (DVD鑑賞)	創作活動 (カレンダー作り)	
9月		動的活動 (玉入れ)	創作活動 (ふくろうの置物)	おやつ作り (ピザ)	創作活動 (カレンダー作り)	
10月		動的活動 (輪投げ)	創作活動 (手毬)	動的活動 (ボーリング)	おやつ作り (田楽) 創作活動(手形アート)	
11月		動的活動 (スマートボール)	創作活動 (クリスマス飾り)	おやつ作り (スイートポテト)	創作活動 (カレンダー作り)	
12月		動的活動 (輪投げ)	おやつ作り (オムレツケーキ)	創作活動 (正月飾り)	クリスマス会	創作活動 (カレンダー作り)
1月		新春ゲーム大会	創作活動 (習字・書初め)	新年会	創作活動 (カレンダー作り)	
2月		節分 (豆まき、鬼ボーリング)	動的活動 (輪投げ)	おやつ作り (ココアクッキー)	創作活動 (カレンダー作り)	
3月		創作活動 (サボテン)	動的活動 (スマートボール)	おやつ作り (イチゴ大福)	創作活動 (カレンダー作り)	動的活動 (玉入れ)

## ◎令和2年度 職員内部研修実施報告

職員内部研修状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師（担当）	対象事業所
4月22日	運転技術講習会①	6名	リフトが作動しないときの対処方法	中田（治）	デザイナーズ
4月23日	運転技術講習会②	6名	車庫入れ、駐車場での駐車方法	中田（治）	デザイナーズ
5月14日	認知症ケア勉強会①	6名	認知症の方の入浴拒否について考える	太田（修）	デザイナーズ
7月22日	個人情報保護勉強会	2名	個人情報保護の基本的理解について	中山	法人全事業所
10月2日	感染症対策研修会	3名	感染症（新型コロナウイルス等）への対策、防護具の着脱方法について	感染症対策委員	法人全事業所
10月21日	虐待防止研修会	4名	虐待と不適切ケアの関係性について	中山	法人全事業所
10月28日	認知症ケア勉強会②	6名	認知症の方の入浴拒否時の対応方法について（事例検討）	太田（修）	デザイナーズ
2月23日	コミュニケーション勉強会	6名	価値観の類似性と相違について	太田（修）	デザイナーズ



〔4〕

令和2年度

普代福祉会居宅介護支援事業所





# 令和2年度普代福祉会居宅介護支援事業所事業報告

## 重要課題への取組みについて

### 1. 公正中立的なケアマネジメントの確保

#### 評価・課題

他事業所の情報収集に努め、利用者・家族に対して特定の事業所に偏ることのないよう、当法人以外の複数の事業所の情報提供等行うことで、公正中立なケアマネジメントを実践することができました。

### 2. 医療機関との連携強化

#### 評価・課題

制度改正に伴い、医療・介護の情報共有がスムーズとなり、円滑に介護サービス利用につながるなど、入退院に伴う利用者・家族の不安等も最小限におさえることができました。

### 3. 非常災害対策

#### 評価・課題

利用者・家族（介護者）に対し、非常災害に備えた働きかけ（助言）を行いました。意識付けまでには至らず、十分とはいえませんでした。

## (1) 認定調査実施（受託）件数

(単位：件)

内容	年月												合計
	R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	
認定調査(更新分)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2

\* 新規申請者及び区分変更申請者並びに入院者に係る認定調査については、原則的に保険者（久慈広域連合）が実施。

令和1年度	平成30年度
22	18

## (2) 申請代行実施件数

(単位：件)

内容	年月												合計
	R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	
要支援・要介護認定申請	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	更新	2	1	2	0	0	1	0	1	1	2	1	12
	変更	1	1	2	1	2	1	0	2	1	1	0	1
居宅サービス計画作成依頼届出	2	0	2	1	1	6	1	3	1	2	3	1	23
福祉用具購入費支給申請	1	0	0	0	0	1	0	0	3	0	1	0	6
住宅改修費支給申請	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	5
食費・居住費に係る負担限度額認定申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月別合計	6	2	6	2	3	9	1	6	9	5	7	5	61

## (3) 相談受付延件数（内容別）

※ 定例業務に付随する定期相談は除く。

(単位：件)

内容	年月												合計
	R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	
認定申請等各種申請手続き関連	3	2	4	2	2	2	0	3	5	3	4	4	34
サービス関連	36	45	47	50	37	54	49	51	46	38	40	68	561
利用者の状態や健康管理等	37	50	65	59	37	59	51	52	62	49	46	79	646
介護用品関連	4	5	2	2	5	0	5	6	3	2	1	2	37
施設利用申込み関連	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0	5
その他	3	5	3	5	2	1	4	2	5	1	2	2	35
月別合計	83	107	123	118	83	116	109	115	121	94	94	155	1,318

令和1年度	平成30年度
1,156	717

(4) 年齢別利用人数集計表

年 月	内 容										合 計
	～64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳～ 99歳	100歳～		
令和2年 4月	2	1	1	3	15	8	11	5	2	48	
5月	2	1	1	2	12	8	10	5	2	43	
6月	2	1	1	1	12	10	9	4	2	42	
7月	2	1	1	1	12	11	9	4	2	43	
8月	2	1	1	1	12	9	9	5	2	42	
9月	2	1	2	2	13	8	9	6	2	45	
10月	1	1	2	2	15	8	9	6	2	46	
11月	1	1	1	3	15	8	9	6	1	45	
12月	1	1	1	3	16	8	8	5	1	44	
令和3年 1月	1	1	1	3	14	8	7	5	1	41	
2月	1	1	1	4	15	10	8	5	1	46	
3月	1	1	1	3	16	10	8	6	1	47	
合 計	18	12	14	28	167	106	106	62	19	532	

&lt;参考&gt;

令和1年度	平成30年度
46	50
46	47
44	49
46	46
46	47
47	45
47	45
48	46
50	48
49	47
49	47
48	46
566	563

(5) 介護度別利用人数集計表

年 月	内 容					合 計
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
令和2年 4月	17	14	7	9	1	48
5月	14	12	7	9	1	43
6月	14	12	6	8	2	42
7月	14	12	6	8	3	43
8月	15	11	6	7	3	42
9月	15	13	7	7	3	45
10月	17	14	7	5	3	46
11月	15	14	7	6	3	45
12月	15	13	8	5	3	44
令和3年 1月	13	12	8	5	3	41
2月	15	14	8	6	3	46
3月	16	16	8	5	2	47
合 計	180	157	85	80	30	532

平均介護度

2.3

&lt;参考&gt;

令和1年度	197	131	117	100	21	566
平成30年度	172	138	151	94	8	563

2.3

2.3

(6) 苦情 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

\* 苦情件数合計 … 6件

・ 苦情6件 【サービス (接遇、環境、設備) 5件、金銭・利用料金1件、権利侵害0件、個人的要望0件、その他0件】

[苦情・相談例]

受付年月日	申立者	分類	内容	対応・結果
R2, 5, 22	家族	サービス ・ 処遇	「最近短期入所利用時、声かけをしたが拒否あり入浴できなかったとの報告を受ける。デイサービスでは入浴回数を1回にしているので、短期入所利用時はできるだけ入浴させてほしい。時間をおけば応じたりするので何度か声かけをしてもらいたい。」との訴えあり。	短期入所事業所に報告し、対応方法について確認。入所日・退所日共に1度だけではなく声かけの対応は行っているとのことだったが、更に声かけのタイミングや方法等、入浴できるような対応の工夫を行っていくこととなった。 →事業所の工夫により入浴できるようになっている。
R2, 7, 27	利用者 家族	金銭	家族から「財布がなくなった。デイサービスの他利用者に盗まれたためデイサービスには行きたくないと何度も話している。」との訴えあり。利用者からも聞き取り同様の内容の訴えだった。	デイサービスセンターに報告し、事業所内や送迎車両を探してもらったがみつからず、その旨を本人・家族に報告。本人より「財布がなくなったことは諦めるが…。」との話ある。他利用者に対する不信感あり利用日変更と貴重品は持参せず、鞆はデイサービス職員に預けることで了解を得た。 →その後落ち着き利用継続している。

[課題・問題点等]

・ 申し出の内容の事実確認ができない場合の対応、対処方法。

## ◎令和2年度 職員内部研修実施報告

職員内部研修状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師（担当）	対象事業所
7月22日	個人情報保護勉強会	2名	個人情報保護の基本的理解について	中山	法人全事業所
9月3日	事例検討勉強会	2名	サービス担当者会議の進め方等について	在宅調整会議メンバー	在宅調整会議メンバー
10月2日	感染症対策研修会	3名	感染症（新型コロナウイルス等）への対策、防護具の着脱方法について	感染症対策委員	法人全事業所
10月21日	虐待防止研修会	4名	虐待と不適切ケアの関係性について	中山	法人全事業所
2月13日	福祉関係者向け在宅人材育成研修	2名	多職種連携・介護報酬改定について	小屋敷	居宅介護支援事業所



〔5〕

令和2年度

# 普代福祉会指定訪問介護事業所

【介護保険事業・第1号訪問事業・障害福祉サービス】





# 令和2年度 普代福祉会指定訪問介護事業報告

## 重要課題への取組みについて

### 1. 多様なニーズへの対応

#### 評価・課題

利用者からは保険対象外（制度外）のサービスに係るニーズは聞かれましたが、そのニーズを充足するサービスの創出までには至りませんでした。事業所単独でのサービス創出には限界があることから、地域ケア会議等を通じ行政や関係機関と情報共有し、サービス創出につなげていきたいと思えます。また、サービスエリアの拡大については、提供地域外からの利用希望がみられず現状のままとなっています。

### 2. 職員の資質向上

#### 評価・課題

法人の全体研修には出席することができましたが、事業所単独での内部研修や介護技術に係る研修については充実しているとは言えず、スキルアップという点に関しては不十分でした。

安全運転講習会については、デイサービスと合同で実施することができ、送迎時の注意点やリフト車の操作方法等、再確認することができました。

### 3. 非常災害対策

#### 評価・課題

利用者・家族（介護者）に対し、非常災害に備えた働きかけ（助言）を行いました。意識付けまでには至らず十分とは言えませんでした。独居世帯や高齢者世帯の利用者については、近所の方々などに協力要請するなど、避難体制整備に係る働きかけも課題であると思えます。

## ◎ 訪問介護サービス利用状況

(1) 利用状況表 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

①介護保険利用(要介護) ※要介護1～5

月	令和2年度								合 計	
	身体介護中心型		生活援助中心型		身体生活混在型		通院等乗降介助		延べ回数	利用実人員
	訪問件数 (件)	(人)	訪問件数 (件)	(人)	訪問件数 (件)	(人)	訪問件数 (件)	(人)		
4月	28	4	226	12	0	0	16	7	270	16
5月	41	4	219	12	15	1	18	7	293	15
6月	38	4	207	11	7	1	26	6	278	15
7月	38	5	210	11	6	1	12	6	266	15
8月	39	4	216	11	8	1	6	3	269	15
9月	34	4	197	10	6	1	18	6	255	13
10月	35	4	219	12	6	1	20	6	280	15
11月	42	5	218	12	3	1	16	6	279	15
12月	40	5	251	13	3	1	10	5	304	16
1月	41	5	230	11	4	2	18	6	293	14
2月	38	5	210	11	4	1	18	7	270	14
3月	40	5	205	11	2	2	10	5	257	14
合計	454	54	2,608	137	64	13	188	70	3,314	177

<参考>

令和1年度		平成30年度	
回数	実人員	回数	実人員
227	11	181	13
219	12	183	13
229	12	145	12
233	12	145	10
243	12	140	11
253	13	161	12
242	13	197	13
231	13	191	12
218	12	200	12
235	12	187	11
245	15	163	12
278	15	205	11
2,853	152	2,098	142

②介護保険利用(総合事業) ※要支援1・2、事業対象者

③生活管理指導員派遣事業(介護保険外)

月	合 計	
	延べ回数 (件)	利用実人員 (人)
	令和2年度	
4月	29	6
5月	27	5
6月	31	6
7月	26	5
8月	22	5
9月	26	5
10月	36	6
11月	30	6
12月	30	5
1月	41	6
2月	33	6
3月	39	6
合計	370	67

令和1年度		平成30年度	
回数	実人員	回数	実人員
48	8	60	9
47	8	63	9
45	8	55	8
29	6	51	7
33	6	51	7
25	5	41	7
37	6	45	7
34	6	43	7
28	5	30	5
28	5	36	6
25	5	33	6
31	6	46	8
410	74	554	86

月	合 計	
	延べ回数 (件)	利用実人員 (人)
	令和2年度	
4月	0	0
5月	0	0
6月	0	0
7月	0	0
8月	0	0
9月	0	0
10月	0	0
11月	0	0
12月	0	0
1月	0	0
2月	0	0
3月	0	0
合計	0	0

④障害者総合支援法（介護保険外）

[ 令和2年度 ]

月	利用 人数	訪問内容（：時間）							合計
		身体介護	家事援助	通院介助 (身体あり)	通院介助 (身体なし)	重度訪問介護	移動支援 (身体あり)	移動支援 (身体なし)	
4月	6	8.00	62.75						70.75
5月	6	7.00	69.25						76.25
6月	6	7.00	60.50						67.50
7月	6	6.00	61.50						67.50
8月	6	5.50	52.50						58.00
9月	6	7.00	57.50						64.50
10月	6	7.50	64.75					5.50	77.75
11月	6	6.50	58.25						64.75
12月	6	1.00	65.50						66.50
1月	6	0.00	58.00						58.00
2月	6	0.00	58.25						58.25
3月	6	0.00	65.25						65.25
合計	72	55.50	734.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.50	795.00

<参考>

令和1年度	72	101.50	682.50	0.00	0.00	0.00	0.00	3.50	787.50
平成30年度	93	28.50	854.50	2.50	23.00	0.00	7.50	11.00	927.00

## (2) 苦情・相談

\* 苦情・相談件数合計 …… 0件

- ・ 苦情 0件 【サービス（接遇、環境、設備）0件、金銭・利用料金0件、権利侵害0件、個人的要望0件、その他0件】
- ・ 相談 0件

[苦情・相談例]

受付年月日	申立者	分類	内容	対応・結果

[課題・問題点等] ・ 職員に対し、直接苦情が言いづらい。

- ・ 苦情等を汲み取る仕組みづくりが必要。（アンケート、投書など）

## (3) 事故・ヒヤリハット

◎ 令和2年度事故等発生件数

- ・ ヒヤリハット報告 0件
- ・ 事故報告 0件（うち、保険者への報告を要した重症事故件数0件）

※ 令和元年度事故発生件数

- \* ヒヤリハット報告 0件
- \* 事故報告 0件（うち、重症事故件数0件）

[課題・問題点等] ・ サービス提供時以外の事故予防策や状況把握が困難。（独居、高齢世帯など）

## ◎令和2年度職員内部研修実施報告

職員内部研修状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師（担当）	対象事業所
4月22日	運転技術講習会①	3名	リフトが作動しないときの対処方法	中田（治）	デザイナーサービス合同
6月4日	高齢者向け食事づくり勉強会	3名	食材選び・献立作成や調理方法について	前川	訪問介護事業所
7月22日	個人情報保護勉強会	2名	個人情報保護の基本的理解について	中山	法人全事業所
9月3日	事例検討勉強会	1名	サービス担当者会議の進め方等について	在宅調整会議メンバー	在宅調整会議メンバー
10月2日	感染症対策研修会	3名	感染症（新型コロナウイルス等）への対策、防護具の着脱方法について	感染症対策委員	法人全事業所
10月21日	虐待防止研修会	4名	虐待と不適切ケアの関係性について	中山	法人全事業所
12月3日	緊急時対応勉強会	3名	緊急時の観察、対応手順等の確認	山田（幸）	訪問介護事業所



〔6〕

令和2年度

グループホーム とりい





# 令和2年度 グループホームとりい事業報告

## 重要課題への取り組みについて

### 1. 介護記録のスキルアップ

#### 評価・課題

母体施設うねとり荘での介護記録勉強会に出席し、記録の重要性や書き方の基本を学びました。会議では実際の記録を取り上げ、職員間で内容や書き方の確認等評価することで記録に対する意識向上を図りました。

以前に比較し利用者の日々の生活の様子など、より詳しく記録する習慣は身に付いてきましたが、誰がみても分かりやすい記録という点においては、文章の表現方法など足りない部分が見られます。

また、記録の内容に利用者のネガティブな情報が多くみられるので、ポジティブな情報に留意し記録する必要があります。

### 2. 家族とのつながり

#### 評価・課題

新型コロナウイルス感染症により、面会や外出の制限など、家族とのつながりは希薄にならざるを得ないといった状況でした。

このような中でも、窓越しの面会やオンライン（ビデオ通話での）面会など、可能な限り家族とのつながりが途切れることが無いように努めました。特にオンライン面会については、遠方にいる家族からは大変好評で、コロナ禍による疎遠となりがちな関係性の不安解消にもつながりました。

### 3. 非常災害対策

#### 評価・課題

母体施設うねとり荘と連携した総合避難訓練や、事業所単独での部分訓練（通報、図上、機械操作等）を定期的実施し、災害時の対応について職員間で再確認することができました。

また、事業継続計画（BCP）に基づく訓練については、他事業所との連携による訓練は実施に至りませんでした。事業所単独でのBCPに基づく図上訓練は実施でき、初動体制やライフラインの確保、当日勤務職員・休日職員などの動きを確認することができました。

## ◎ グループホームとりい 入所利用状況

### (1) 利用状況表

①長期入所利用状況一覧表 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

(人)

	前 月 末 日 利 用 者 数	当 月 初 日 利 用 者 数	新規利用者					退 所 者							
			在 宅		そ の 他		合 計	在 宅 復 帰		他 施 設 入 所		そ の 他		合 計	
			男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		
4月	8	8	1				1								0
5月	9	9					0								0
6月	9	9					0								0
7月	9	9					0								0
8月	9	9					0								0
9月	9	9					0								0
10月	9	9					0								0
11月	9	9					0								0
12月	9	9					0								0
1月	9	9					0								0
2月	9	9					0								0
3月	9	9					0								0
合計	107	107	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
			R2年度		R1年度		H30年度								
総利用日数			3,271	(3,271)	3,295	(3,295)	3,264	(3,271)	※集計根拠は、レポート情報による。(実費負担利用含まない。)						
利用実人数			9名	(9名)	11名	(11名)	13名	(14名)	※( )内には短期入所利用含む。						
稼働率			99.6%	(99.6%)	100.0%	(100.0%)	99.4%	(99.6%)							

②出身地別利用者状況 (令和3年3月31日付)

(人)

	普代村		野田村		洋野町		久慈市		合 計	
男	3	(2)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(2)
女	6	(7)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(7)
計	9	(9)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	9	(9)
割合	100%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	(100%)

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

③介護度分布状況 (令和3年3月31日付)

(人)

	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度	
男	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	2.3	(2.5)
女	0 (0)	1 (1)	0 (1)	2 (3)	2 (0)	1 (2)	6 (7)	3.3	(3.1)
計	0 (0)	1 (1)	2 (2)	3 (4)	2 (0)	1 (2)	9 (9)	3.0	(3.0)
割合	0% (0%)	11% (11%)	22% (22%)	34% (45%)	22% (0%)	11% (22%)	100% (100%)		

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

## ④面会状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	1	0	8
女	0	0	0	4	0	2	0	3	1	0	0	1	11
計	0	1	0	4	1	2	1	4	4	0	1	1	19

## ⑤入所前状況（令和3年3月31日現在）

(人)

区 分 性 別	養護 老人ホーム	特別養護 老人ホーム	老人 保健施設	自宅	病院	グループ ホーム	生活支援 ハウス	その他	合計
男	0	0	0	3	0	0	0	0	3
女	0	0	0	1	1	0	4	0	6
合計	0	0	0	4	1	0	4	0	9

## ⑥年齢階層別状況（令和3年3月31日現在）

(人)

年齢 性別	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	3	0	3	93.3歳
女	0	0	0	0	1	0	4	1	6	90.8歳
合計	0	0	0	0	1	0	7	1	9	91.7歳

## ⑦入所期間状況（令和3年3月31日現在）

(人)

期間 性別	1年 未満	1年～ 3年 未満	3年～ 5年 未満	5年～ 10年 未満	10年～ 15年 未満	合計
男	1	0	2	0	0	3
女	0	5	0	1	0	6
合計	1	5	2	1	0	9

最長 … 8年5ヶ月

最短 … 11ヶ月

平均 … 3年

## ⑧精神症状（令和3年3月31日現在）

## \* 認知症自立度

(人)

ラジ 性別	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	2	1	0	0	0	3
女	0	0	0	1	5	0	0	0	6
合計	0	0	0	3	6	0	0	0	9

## (2) 短期利用状況表

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※集計根拠は、レセプト情報による。(実費負担利用含まない。)

## (3) 医療状況

### ①入院状況 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院者	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
退院者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月末入院者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
延入院日数	0	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15

※過去の入院日数 平成30年度 0日

令和1年度 0日

### ②入院理由 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	脳外・神内疾患	消化器疾患	呼吸器疾患	循環器疾患	泌尿器疾患	眼科疾患	その他 (整形・精神)	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	2	2
計 (%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	2

#### (4) 苦情・相談

\* 苦情・相談件数合計 …… 0 件

- ・ 苦情 0 件 【サービス（接客・環境・設備）0 件、金銭・利用料金0 件、権利侵害0 件、個人的要望0 件、その他0 件】
- ・ 相談 0 件

[苦情・相談例]

受付年月日	申立者	分類	内容	対応・結果

[課題・問題点等] ・利用者間で軽微なトラブルがあった際、それを苦情として捉えるのか判断に迷う。

#### (5) 事故・ヒヤリハット

◎令和2年度事故等発生件数

- ・ ヒヤリハット報告 5 件
- ・ 事故報告 11 件（うち、保険者への報告を要した重症事故件数1 件）

※令和1 年度事故発生件数

- \* ヒヤリハット報告 11 件
- \* 事故報告 22 件（うち、重症事故件数0 件）

[課題・問題点等] ・事故発生予防に対する意識啓発。

- ・ 対策の希薄化、マンネリ化。
- ・ 事故に対する油断、慢心。
- ・ 調理業務の負担。

## 令和2年度 グループホームとりい 年間活動・行事報告

月	日	活動・行事内容	参加人数(入居者)
6	9	誕生会	8名
	19	全体レク(特大風船バレー)	7名
	28	おやつ作り(バナナジュース)	6名
7	2	食事会(屋外)	9名
	17	おやつ作り(白玉団子)	8名
	20	誕生会	9名
	31	全体レク(鳴子を使用し音楽レク)	8名
8	8	夕涼み会	9名
	15	誕生会	9名
	20	お楽しみ会(あずきはっとう作り)	8名
9	17	敬老会	9名
	25	全体レク(紅白玉入れ)	6名
	30	お楽しみ会(とりいカフェ)	9名
10	13	お楽しみ会	9名
	18	誕生会	9名
	26	お楽しみ会(ミニゲーム大会)	9名
	29	お楽しみ会(田楽焼き)	9名
11	11	お楽しみ会(歌って踊って&あずきはっとう作り)	8名
	20	誕生会	9名
12	15	誕生会	9名
	22	クリスマス会	9名
1	4	初詣	2名
	9	みずき団子作り	8名
	19	誕生会	9名
2	2	節分(豆まき)	8名
3	3	雛祭り 誕生会	9名

## 運営推進会議開催状況

月	日	内容	出席者数
7	9	・令和元年度事業報告について ・業務中間報告について ・令和2年度事業計画について	11名
9	9	【書面開催】 ・業務中間報告について ・グループホームとりいにおける行事の在り方について	14名
2	26	【書面開催】 ・業務中間報告について ・自己評価について ・情報・意見交換	12名

# ◎令和2年度 職員内部研修実施報告

職員内部研修状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師（担当）	対象事業所
4月21日	介護保険勉強会	2名	介護保険施設における介護報酬の仕組み、加算の概要等について	中山	うねとり荘等
5月11日	介護記録勉強会	5名	記録の重要性と書き方の基本について	九翟	グループホーム
5月19日	褥瘡予防勉強会	2名	ポジショニングの基本について	片座恵	うねとり荘等
6月26日	認知症ケア勉強会①	2名	認知症の方とのコミュニケーション手法について	九翟	うねとり荘等
7月10日	介護記録勉強会	2名	記録の基本手法や重要性等について	九翟	うねとり荘等
7月21日	リスクマネジメント勉強会①	1名	危険予知トレーニングについて	羽場(勇)、唯子 (リスクマネジメント委員)	うねとり荘等
7月22日	個人情報保護勉強会	6名	個人情報保護の基本的理解について	中山	法人全事業所
9月3日	事例検討勉強会	2名	サービ担当会議の進め方等について	在宅調整会議メンバー	在宅調整会議メンバー
9月23日	認知症ケア勉強会②	2名	事例検討	中村(勝)	うねとり荘等
10月2日	感染症対策研修会	3名	感染症(新型コロナウイルス等)への対策、防護具の着脱方法について	感染症対策委員	法人全事業所
10月21日	虐待防止研修会	3名	虐待と不適切ケアの関係性について	中山	法人全事業所
10月22日	緊急時対応勉強会	5名	急変時の適切な対応方法を学ぶ	中村(和)	グループホーム
11月20日	看取り介護勉強会	3名	看取り介護の意義・適切なケア方法について	嘉村	うねとり荘等
12月8日	身体拘束廃止勉強会①	2名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘等
12月15日	身体拘束廃止勉強会②	3名	身体拘束に関する規定・定義・弊害等について	山本	うねとり荘等
12月17日	交通安全講習会	2名	冬場の安全運転のポイントについて	赤坂、九翟 (衛生委員)	法人全事業所
1月12日	認知症ケア勉強会③	2名	チームケアについて	山田、九翟	うねとり荘等





〔7〕

令和2年度

くろさき小規模多機能ホーム



# 令和2年度 くろさき小規模多機能ホーム事業報告

## 重要課題への取組みについて

### 1. 地域資源の活用

#### 評価・課題

地域包括支援センターからの協力を得て、年度初めに地域資源についての勉強会を実施しました。勉強会では実際地域にある資源を職員間で出し合い、日々の活動等へ取り入れようと考えておりましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため外部との接触はできず、活用までは至りませんでした。

### 2. 組織力の強化とチームケアの実践

#### 評価・課題

サービス提供の際、職員間で細部にわたる情報共有が不十分で対応に遅れが生じるなど、業務への影響もみられました。

チームケアを実践していくためには職員間のコミュニケーションを円滑に行う必要があり、申し送りの方法や会議の持ち方についての更なる工夫が課題です。

### 3. 事業所と地域のつながり

#### 評価・課題

新型コロナウイルス感染症により、利用者が地域へ出向くことや地域住民を招き入れるなどといった交流は実施できませんでした。

### 4. 非常災害対策

#### 評価・課題

地域住民が参加しての避難訓練等は新型コロナ感染症により実施できませんでしたが、事業所単独での訓練（総合、部分、災害）は計画通り実施し、非常時の確認や防災に対する意識啓発を図ることができました。

## ◎ くろさき小規模多機能ホーム 利用状況

(1) 利用状況一覧表 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

利用月	当 月 登 録 者 数	サービス種別					
		通い		訪問		宿泊	
		男	女	男	女	男	女
4月	18	97	136	28	54	64	85
5月	17	88	159	35	91	58	105
6月	17	91	149	52	97	55	89
7月	17	107	135	64	104	62	67
8月	18	91	131	51	91	57	67
9月	18	76	157	40	93	43	78
10月	17	83	159	41	88	49	80
11月	18	75	160	34	132	45	95
12月	18	70	169	24	121	42	91
1月	17	66	178	21	84	43	105
2月	18	70	159	32	102	43	85
3月	18	75	191	38	139	44	116
計	17.6	989	1,883	460	1,196	605	1,063

<参考>

計	17.8	1,010	2,035	992	1,149	446	1,160
---	------	-------	-------	-----	-------	-----	-------

(2) 出身地別登録者状況 (令和3年3月31日付)

(人)

	普代村		野田村		洋野町		久慈市		合計	
男	4	(6)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(6)
女	14	(12)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	14	(12)
計	18	(18)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	18	(18)
割合	100%	100%	0%	(0%)	0%	(0%)	0%	(0%)	100%	100%

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

(3) 介護度分布状況 (令和3年3月31日付)

(人)

	要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		平均介護度	
男	2	(3)	1	(1)	1	(0)	0	(1)	0	(0)	0	(1)	4	(6)	0.9	(1.7)
女	1	(1)	6	(5)	6	(3)	0	(1)	1	(1)	0	(0)	14	(11)	1.6	(1.7)
計	3	(4)	7	(6)	7	(3)	0	(2)	1	(1)	0	(1)	18	(17)	1.5	(1.7)
割合	23%	23%	39%	44%	39%	23%	0%	5%	5%	5%	5%	6%	100%	94%		

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

(4) 年齢階層別状況 (令和3年3月31日付)

(人)

性別	年齢									合計	平均年齢
	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上			
男	0	0	1	0	1	2	0	0	4	83.8歳	
女	0	0	0	2	1	6	4	1	14	87.4歳	
合計	0	0	1	2	2	8	4	1	18	86.6歳	

## (5) 苦情・相談

\* 苦情・相談件数合計 …… 22件

・ 苦情 3件 【サービス（接遇1件・環境・設備）1件、金銭・利用料金0件、権利侵害0件、個人的要望1件、その他1件】

・ 相談 19件

[苦情・相談例]

受付年月日	申立者	分類	内容	対応・結果
R2, 7, 6	利用者本人	接遇	「夜に男の人が痛くして…」と利用者より訴えあり、施設でのことか確認すると頷いている。	職員より事実確認すると、「そのような対応はしていません。」とのことであったが、利用者の感じ方にもよるので、介助の際には十分注意するよう介助手順等指導する。その後は同様の訴えは聞かれていない。
R3, 3, 14	利用者本人	その他 (利用者間)	他利用者が自分の話をしていることに腹を立て、「ぶん殴ってやんべ〜が！いつも人のことを、偉そうに！」と興奮していた。	噂話をした利用者には、話をする事で気分を害される方もいることを説明、誤解されないよう噂話は控えるよう助言すると納得していた。

## (6) 事故・ヒヤリハット

### ◎令和2年度事故等発生件数

- ・ ヒヤリハット報告 1 件
- ・ 事故報告 2 件 (うち、保険者への報告を要した重症事故件数 0 件)

### ※令和1年度事故発生件数

- \* ヒヤリハット報告 3 件
- \* 事故報告 10 件 (うち、重症事故件数 3 件)

- [課題・問題点等]
- ・ 事故発生時は対策が徹底されているが、時間が経過すると意識が薄れてくるので、再度徹底することの意識付けが重要。(事故が起きないという油断、慢心)
  - ・ 職員間での情報共有不足。

## 令和2年度 くろさき小規模多機能ホーム 年間活動・行事報告

月	日	活動・行事内容	参加人数(利用者)
4	28	お花見会	13名
7	13~17	お菓子づくり(5日間)	41名
	28	避難訓練(総合)	9名
9	7.9.10	お菓子づくり(3日間)	25名
	11	敬老を祝う会	7名
	29	災害訓練(部分) ※職員のみ	名
12	21	クリスマス忘年会	8名
1	11	みずき団子づくり	9名
2	3	節分豆まき	8名
3	3	ひなまつり	8名

## 運営推進会議開催状況

月	日	内容	出席者数
7	16	・令和元年度事業報告について ・令和2年度事業計画について	11名
8	17	【書面開催】 ・くろさき小規模多機能ホーム外部評価について	10名
1	18	【書面開催】 ・外部評価最終確認について	10名

# ◎令和2年度職員内部研修実施報告

職員内部研修状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

実施月日	研修名	参加者数	内容・テーマ	講師（担当）	対象事業所
4月16日	リスクマネジメント勉強会	10名	事故防止の意識啓発、事故の検証	野崎	小規模
4月30日	ケアプラン勉強会	8名	小規模単機能型居宅介護におけるケアマネジメント	九程	小規模
5月24日	介護保険勉強会	5名	事業所の機能・役割について	野崎	小規模
6月18日	社会資源勉強会	5名	地域にある社会資源と活用方法について	地域包括支援センター：山道氏	小規模
6月26日	高齢者の食事について	6名	加齢に伴う機能低下と注意したい栄養素	野場	小規模
7月22日	個人情報保護勉強会	6名	個人情報保護の基本的理解について	中山	法人全事業所
7月24日	熱中症対策勉強会	4名	熱中症予防、脱水症予防について	松家	小規模
8月29日	中長期計画策定勉強会	9名	中長期計画の意義、目的について	野崎	小規模
9月3日	事例検討勉強会	1名	サービス担当者会議の進め方等について	在宅調整会議メンバー	在宅調整会議メンバー
9月17日	高齢者のおやつについて	5名	簡単に栄養のある高齢者向けおやつづくり方	正路	小規模
10月2日	感染症対策研修会	6名	感染症（新型コロナウイルス等）への対策、防護具の着脱方法について	感染症対策委員	法人全事業所
10月16日	ハラスメント勉強会	4名	ハラスメントの種類や対処方法について	高屋敷	小規模
10月21日	虐待防止研修会	6名	虐待と不適切ケアの関係性について	中山	法人全事業所
11月26日	新型コロナウイルス予防勉強会	7名	介護従事者の予防対策について	下坪	小規模
12月8日	利用者の内服薬勉強会	4名	服薬トラブルや飲み忘れ対策について	石花	小規模
1月18日	認知症ケア勉強会①	4名	認知症高齢者とのコミュニケーション	三船	小規模
2月18日	身体拘束廃止勉強会	5名	身体拘束と不適切ケアについて	山本	小規模
3月22日	1年の振り返り	5名	令和2年度の重要課題取り組みの評価	野崎	小規模





〔8〕

令和2年度

普代村生活支援ハウス



# 令和2年度 普代村生活支援ハウス事業報告

## 各サービスへの取組みについて

### 1. 安全で安心した生活を送ることができる居住の提供

#### 評価・課題

併設する特別養護老人ホームうねとり荘や他の居宅サービス(デイサービス、訪問介護等)との連携により、利用者の安心・安全の確保に努めています。

### 2. 各種相談、助言、緊急時の対応

#### 評価・課題

毎朝のバイタルチェックの際等、利用者とのコミュニケーションを図り、困りごとや要望等についても都度伺っています。また、必要に応じて地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等、関係機関へつなぐ援助を行っています。

緊急時等の対応としては、特別養護老人ホームうねとり荘との連携により、24時間の連絡体制をとっています。

### 3. 各種サービス等の利用手続きの支援

#### 評価・課題

利用者の希望に応じ各種申請のお手伝いや、地域包括支援センター・居宅介護支援事業所等と情報共有することで、状態に応じた適切なサービス利用を支援しています。

### 4. 地域住民との交流を図るための各種行事等

#### 評価・課題

利用者も出席する「あつまらん会(会議)」を通じて希望・要望を把握し、可能な範囲で行事等に反映させています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、家族との面会をはじめ、対外的な行事は全て中止となりましたが、定例の「お茶会」以外にも「食事会」や「ゲーム大会」等を行うことで交流を図ることができました。

## ◎ 普代村生活支援ハウス 入居利用状況

(1) 入居利用状況一覧表 (令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

(人)

	前月末日利用者数	当月初日利用者数	新規利用者					退居利用者							
			在宅		その他		合計	在宅復帰		他施設入所		その他		合計	
			男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		
4月	10	10					0								0
5月	10	10					0								0
6月	10	10					0								0
7月	10	10					0					1			1
8月	9	9					0								0
9月	9	9					0								0
10月	9	9		1			1								0
11月	10	10					0								0
12月	10	10					0								0
1月	10	10					0								0
2月	10	10					0								0
3月	10	10					0								0
合計	117	117	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1

(2) 年齢階層別状況 (令和3年3月31日現在)

(人)

年齢 性別	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 以上	合計	平均年齢
男				1					1	76.0歳
女					3	3	1	2	9	87.3歳
合計	0	0	0	1	3	3	1	2	10	86.2歳

(3) 在所期間状況 (令和3年3月31日現在)

(人)

期間 性別	1年 未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年～ 15年未満	15年～ 20年未満	合計
男						1	1
女		1	4	1	3		9
合計	1	1	4	1	3	0	10

(4) 介護度分布状況 (令和3年3月31日付)

(人)

	非該当 (自立)	事業対象者	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	合計	平均介護度	
男	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	0.0	(0.5)
女	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (3)	5 (4)	2 (0)	9 (8)	1.9	(1.4)
計	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (4)	5 (4)	2 (0)	10 (10)	1.7	1.2
割合	10% (10%)	10% (10%)	0% (0%)	10% (40%)	50% (40%)	20% (0%)	100% (100%)		

\* ( ) 内の数字は、令和2年3月31日現在の人数

## 令和2年度 普代村生活支援ハウス 年間活動・行事報告

月	日	活動・行事内容	参加人数(入居者)
4	12	お茶会	8名
5	10	食事会(はっとう)	7名
6	21	お茶会&健康体操	6名
7	19	お茶会&歌会	6名
8	16	お茶会	6名
9	17	支援ハウス敬老会	8名
10	18	お茶会&ゲーム大会	9名
11	15	食事会(はっとう)	9名
12	6	お茶会	8名
	20	クリスマス会	7名
1	3	お茶会	8名
	10	みずき団子づくり	9名
2	14	お茶会	9名
3	13	お楽しみ会	7名
	28	おやつ作り(ホットケーキ)	6名

※新型コロナウイルスの影響により外出系行事は中止。

